

# 放射能関係のお知らせ

2019年2月2回(B週)

お届け日:2019/2/11~2/15  
発行日:2019/1/28



生協 パルシステム

本誌は、カタログ掲載の青果について、2019/1/23(水)までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

## ●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況	
果物	いちご	品目で検査済	たまつくり・はが野・とちのみ・うつのみや・佐原・遠州
	キウイ	品目で検査済	有機農法ギルド・小田原・やはた会
	不知火	柑橘類で検査済	久望
	ネーブル	柑橘類で検査済	小田原
	はっさく	品目で検査済	小田原
	はるみ	品目で検査済	小田原・久望
	みかん	品目で検査済	小田原・久望
	りんご	品目で検査済	八峰園・ゴールド農園・雄勝・天童・米沢郷・さみず・青木・サンファーム
果菜	きゅうり	果菜類で検査済	八千代・野菜くらぶ・沃土・村悟空・サンド旭・佐原・和郷
	スナップえんどう	品目で検査済	南伊豆
	トマト	品目で検査済 果菜類で検査済	葉菜野果・にったみどり・うつのみや・野菜くらぶ 谷田部・元気会・沃土
	ミニトマト	品目で検査済 果菜類で検査済	あゆみの会・野菜くらぶ(福島)・元気会・沃土・サンド旭・和郷 八千代・村悟空
葉菜	アスパラ	検査予定	さがえ西村山・うつのみや・利根沼田
	大葉	葉菜類で検査済	和郷
	キャベツ	品目で検査済 葉菜類で検査済	あいづ・南伊豆・三浦EM 野菜くらぶ・沃土・村悟空・海上・佐原・和郷・遠州
	小松菜	品目で検査済 葉菜類で検査済	谷田部・葉菜野果・群馬モグラ・佐原・八街・風土の会 有機農法ギルド・たまつくり・やさと・野菜くらぶ・南埼玉・沃土・和郷
	サニーレタス	葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直・野菜くらぶ・沃土・海上・八街・和郷・風土の会
	春菊	品目で検査済 葉菜類で検査済	夢みなみ・あゆみの会 たまつくり・レインボー・元気会・うつのみや・沃土会・村悟空・佐原・和郷・八街
	たらの芽	検査予定	サンド旭
	チンゲン菜	品目で検査済 葉菜類で検査済	あゆみの会・和郷・遠州 こまち・沃土
	菜の花	品目で検査済 葉菜類で検査済	小田原 南伊豆
	にら	品目で検査済 葉菜類で検査済	元気会 葉菜野果・野菜くらぶ・和郷
	ねぎ	品目で検査済 葉菜類で検査済	常総・たまつくり・八千代・野菜くらぶ・利根川・南埼玉・沃土・村悟空・佐原 谷田部・有機農法ギルド・やさと・八街・風土の会
	白菜	葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直・八街

分類	品目名	放射能検査の状況	
葉菜	ブロッコリー	品目で検査済	谷田部・八千代・野菜くらぶ・南埼玉・沃土・海上・村悟空・佐原・和郷
	ブロッコリー	品目で検査済	庄内たがわ
	パセリ	品目で検査済	フェニクス・レインボー
	ほうれん草	葉菜類で検査済 検査予定	谷田部・たまつくり・八千代・常総産直・有機農法ギルド・やさと・野菜くらぶ・利根川・沃土・八街・佐原・和郷・風土の会 新しいわて・うつのみや
	みず菜	葉菜類で検査済	谷田部・葉菜野果・佐原
	ミックスカール	品目で検査済	フェニクス
	芽キャベツ	葉菜類で検査済	南伊豆
	ルッコラ	葉菜類で検査済	葉菜野果・沃土・南埼玉・和郷
	レタス	品目で検査済 葉菜類で検査済	野菜くらぶ 八千代・常総産直・沃土・南埼玉・海上・サンド旭・佐原・南伊豆
	かぶ	品目で検査済 根菜類で検査済	たまつくり・沃土・海上・佐原 谷田部・和郷・八街
ごぼう	品目で検査済 根菜類で検査済	谷田部・たまつくり・葉菜野果・やさと・清瀬 常総・有機農法ギルド・和郷・佐原	
さつまいも	品目で検査済 根菜類で検査済	たまつくり・葉菜野果・佐原・和郷 常総・谷田部	
里芋	品目で検査済 根菜類で検査済	たまつくり・八千代・あゆみの会・佐原・風土の会・八街 常総・谷田部・有機農法ギルド	
しょうが	根菜類で検査済	村悟空・和郷	
大根	品目で検査済 根菜類で検査済	和郷・三浦EM 谷田部・たまつくり・沃土・村悟空・佐原・風土の会・海上	
人参	品目で検査済 根菜類で検査済	常総・有機農法ギルド・あゆみの会・常総産直・清瀬 二本松・谷田部・たまつくり・やさと・葉菜野果・沃土・村悟空・和郷・佐原・八街・風土の会・農法の会・海上	
にんにく	品目で検査済	八峰園・田子・ゆき青森	
ほしいも	品目で検査済	常陸	
れんこん	品目で検査済	有機農法ギルド・たまつくり・新ひたち野・佐原	

## ●きのこ類 放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況	
えのき茸	品目で検査済	飯山
エリンギ	品目で検査済	小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済	谷田部
なめこ	品目で検査済	谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済	谷田部
まいたけ	品目で検査済	ささかみ・雪国
4種のきのこセット	品目で検査済	谷田部・雪国・丸金グループ *谷田部の生しいたけからは放射能が検出されました

## ●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2019/1/23	8.6
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
原木しいたけ(はねだし)			
4種のきのこセットのしいたけ			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
栃木こしひかり(玄米)	日本の稲作を守る会	2018/10/17	4.4
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

\* 白米で検査したところ、不検出でした。

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
れんこん	常総	2018/8/22	6.4
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ きなり 364 112232	塩ちゃんこ鍋セットのしいたけ	2018/12/4	5.4
コトコ きなり 353 -	ポリウムたっぷりマーボー春雨セットのしいたけ	2019/1/23	8.6
コトコ きなり 111309 112208	ほうれん草の五目炒めセットのしいたけ		
きなりセレクト 341070			
コトコ きなり 111279 -	白菜と豚ひき肉の中華春雨セットのしいたけ		
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
食卓 120粒:185531 240粒:185540	ブルーベリー&ルティン	2017/12/5	8.2
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

## ●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。\* 酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

## ●青果の検査について

\* 北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。  
\* 旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになります。それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。  
\* 検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。

\* yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値1Bq/kgで検査を行っています。

# 原発再稼働を誓う日本原子力産業協会

2019年1月、日本原子力産業協会「原子力新年の集い」で会長が年頭挨拶を都内のホテルで行いました。

「地球温暖化防止のために、原発の再稼働を推進する」ということ、「プルトニウムの再処理を進める」というものでした。

その挨拶の中で、日本では、約48tのプルトニウムを保有しており、これはプルサーマルでしか使用できないが、4基しかないため、プルサーマルを増やしていく必要があること。MOX燃料使用するあたらしい炉を考えるということ強く推進することを言っています。

他に小型モジュールへの取り組みにも触れています。

なんにしても、原発の推進発展に努力するということを行っています。

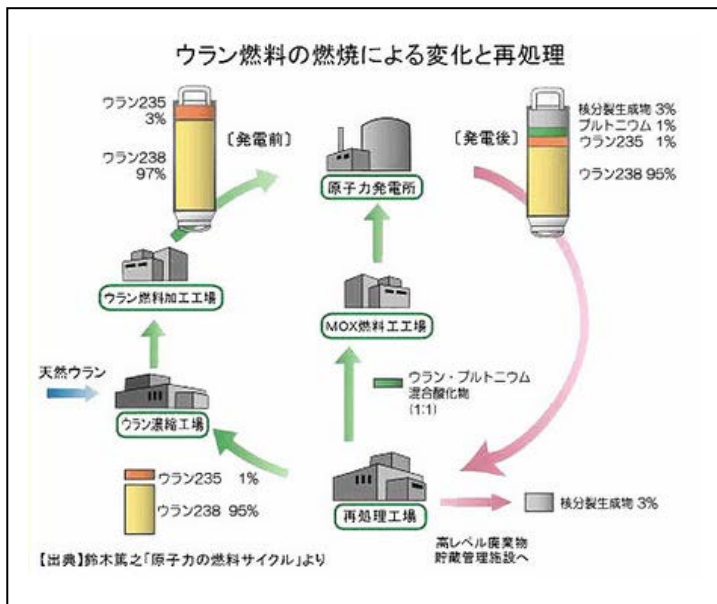
## 六ヶ所村再処理工場ってなに？

1993年から2兆円以上の費用をかけて青森県六ヶ所村に建設がされている核燃料の再処理工場です。

原発で使用された核燃料からウランとプルトニウムを分離し、取り出す再処理工場として建設がされました。

MOX燃料を使用するのは、「もんじゅ」のはずでしたが、うまくいかないまま廃炉が決まっています。

再処理のイメージ



試運転を行ったものの、トラブルに見舞われ、本格的な運転はいままでできていません。

例えば、配管からの放射性物質の漏えいについては各所で各種さまざまに発生、排気のための換気システムの停止、作業員の被曝事故、薬品の漏えい、放射能の崩壊熱除去解析の設計に誤り、などなど、

これらのトラブルを経て今、運転実施を2021年上期に目指しています。

## 放出される放射能

着工から26年、トラブル続きで、安定的に移働できるのかが危ぶまれる、まだ完成していない再処理工場です。

しかし、完成すれば、大気および大洋に放射能を廃棄することも決まっています。大気には、揮発性の放射能である、クリプトン85、ヨウ素131など、また海には、トリチウム、セシウムなどと予想されています。

# 1月の放射能検査状況

1月の検査は、18日までで、しいたけよりしいたけ2件(8.2, 14Bq/kg)が検出されました。その他に検出された食品はありませんでした。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	1月	検出状況	1月
青果	6 (0)		卵
しいたけ	2 (1)	しいたけ 8.2, 14 Bq/kg	魚介類
その他のきのこ類	0 (0)		飲料水・飲料
米・米飯類	0 (0)		乳幼児用食品
牛乳・乳製品	8 (0)		その他加工食品
肉類	0 (0)		合計
			141 (1)

## 2018年度の放射能検査の状況(2018年4月～)

青果	常総センターのれんこんより1件(6.4Bq/kg)で自主基準内の検出がありました。
しいたけ、他のきのこ	しいたけより(5.3~22Bq/kg)で自主基準内の検出がありました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2018年産米は、8月よりJA君津の千葉ふさおとめから検査が始まり、いままでJA君津、JA魚沼みなみ、JAささかみ、JAつくば市谷田部、JAこまち、JA北蒲みなみ、オーリア21、JAえちご上越、JA庄内たがわ、JAみどりの、JA津軽みらい、南埼玉、JA山形おきたま、JA秋田ふるさと、JAいわて花巻、庄内協同、JA会津よつば、JA佐渡、花咲農園、健診の郷の産地で検査が終了し、不検出でした。栃木の日本の稲作を守る会より2件玄米で検査を行い1件(4.4Bq/kg)自主基準内で検出されました。白米にして検査を行ったところ、不検出でした。米は白米で供給します。 重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。
牛乳、肉	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
卵	今年度はまだ検査を行っていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行っております。冷凍さつまいもスティックより1件(1.2Bq/kg)が自主基準内で検出されました。2017年度に産直野菜チップス(さつまいも・にんじん)より1件(1.2Bq/kg)が自主基準内で検出されました。まだ、今年度は検査を行っていません。
その他加工食品	<p>&lt;お料理セット&gt; 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに1検体の検査を行っていません。2017年よりyumyumでの掲載が開始され、検出下限値は1Bq/kgで行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけ(4.3, 5.4, 8.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。</p> <p>&lt;大豆加工品&gt; 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。</p> <p>&lt;乾物&gt; 2018年7月に岩手県産乾燥しいたけ(5.1Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。</p> <p>&lt;その他&gt; 2017年度にサプリメントのブルーベリー&amp;ルテイン(8.2Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。2018年度の検査では不検出でした。</p>

# パルシステムの放射能検査について

## ●検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を2台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&KidsのOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を1Bq/kgまで検査しております。

検出限界(セシウム134,137それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	3

## ●放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

## ●独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行いません

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム134,137の合計)			国の規格基準
2014年10月より現行基準	現	旧	
水、飲料茶、牛乳、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
飲料、乳製品、米			一般食品 100
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50	
しいたけ	100	100	

\*乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位 Bq/kg)

\*乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。